

■ パソコンを用いて、ICT施工に必要となる3次元設計データを作成する操作実習を行いました。



2次元設計データから3次元設計データの図面作成方法、実用的な3次元データを作成するポイント等を習得しました。  
(使用ソフト「SiTECH 3D」他)

- 1 日時 令和5年6月20日(火) 10:00～16:00
- 2 場所 セラミックパークMINO 1階 イベントホール  
(多治見市東町4-2-5)
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員 (3次元データ作成初心者)
- 4 参加者 13社18名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
9:30～10:00	(受付)	
10:00～10:20	・3次元設計を取り巻く環境	(株)建設システム 鈴木 淳氏 (他 アシスタント2名)
10:20～12:00	・3次元起工測量データ処理 ・2次元設計データから3次元設計データの図面作成	
12:00～13:00	(昼休憩)	
13:00～16:00	・2次元設計データから3次元設計データの図面作成 ・3次元データによる出来形管理 ・実用的な3次元データを作成するポイント ・建設CADの便利な使い方	
16:00	閉講(アンケート記入後)	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)
- 7 CPDS 5ユニット (認定講習)

## 8 研修状況



講師

株式会社建設システム 鈴木 淳 氏



・ 3次元設計を取り巻く環境

3次元設計を活用したICT施工の現状について学習しました。



・ 3次元起工測量データ処理

3次元点群データ処理のポイントや規定について学びました。



・ 3次元設計データの図面作成

2次元図面データから3次元設計データを作成する手法を、実際にPCを操作しながら学びました。

## 9 受講者の感想

- ・ PCを実際に使えてよかった。
- ・ 内容が分かりやすく、すごく実用的だった。
- ・ 初めて使用するソフトだったが、思ったよりも難しくなかった。
- ・ いろいろな操作を行えたことが良かった。

以上